



ラジオ、ステレオの使い方


アンテナ/ラジオ、ステレオ/AM/FMマルチ・ラジオ(4スピーカー)

ラジオ、ステレオの使い方

- アンテナ..... 61
- ラジオ、ステレオ..... 61
 - AM/FMマルチ・ラジオ(4スピーカー)〈標準装備〉..... 61
 - AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ〈注文装備〉..... 64
 - カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)〈注文装備〉..... 67
 - カセット・ステレオ(録音機構なし)〈1G-EUに標準装備〉..... 74
 - カセット・ステレオ(録音機構付き)〈ツインカム24、ターボに標準装備、1G-EUに注文装備〉..... 76
 - グラフィック・イコライザー〈注文装備〉..... 80

アンテナ

アンテナは、リヤ・ウインドウ・ガラスに埋め込まれています。



アンテナ入りガラス(室内側)の清掃は、ぬらした布で熱線にそって軽くふいてください。ガラス・クリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。

ラジオ、ステレオ

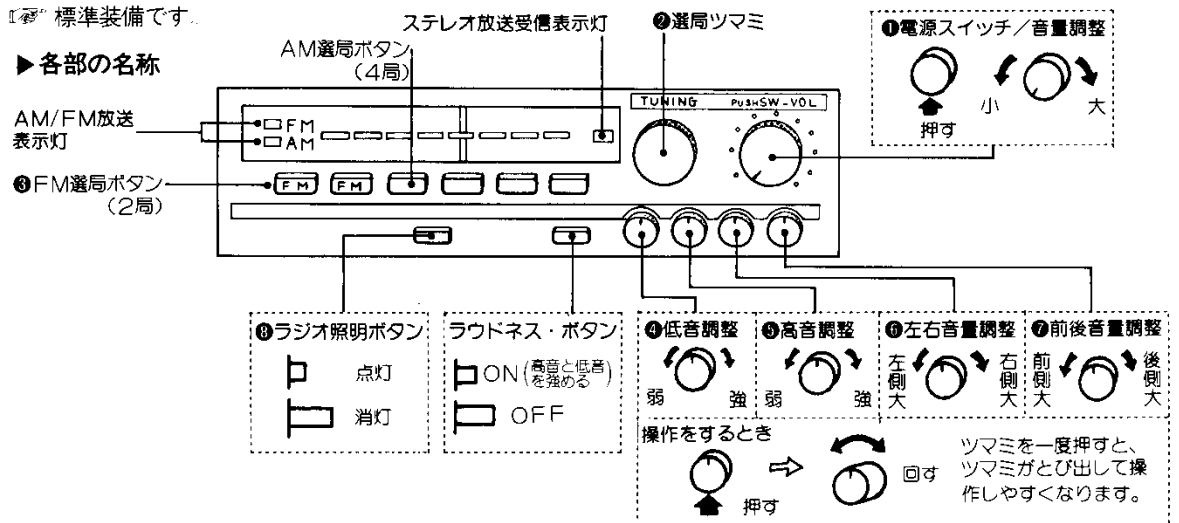


1. エンジン停止時はラジオを長時間つけたままにしないでください。バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。
2. 安全運転をさまたげないように、適度な音量でお聞きください。

AM/FMマルチ・ラジオ(4スピーカー)

〔標準装備です。〕

各部の名称



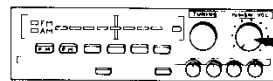
ラジオ、ステレオの使い方

ラジオ放送を聞くには

- 1 エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。

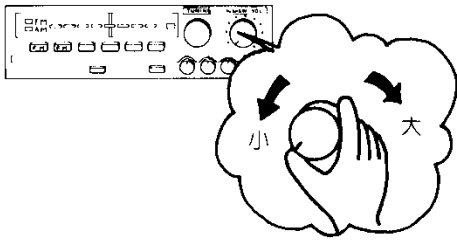


- 2 電源スイッチ①を押して電源をいれます。もう一度押すと電源は切れます。



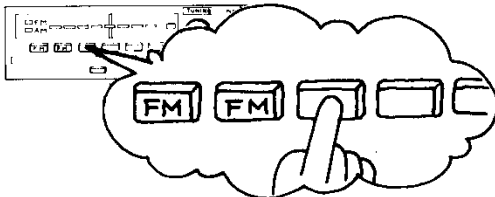
AM/FMマルチ・ラジオ(4スピーカー)

3 音量調整つまみ①を回して音量を調整します。

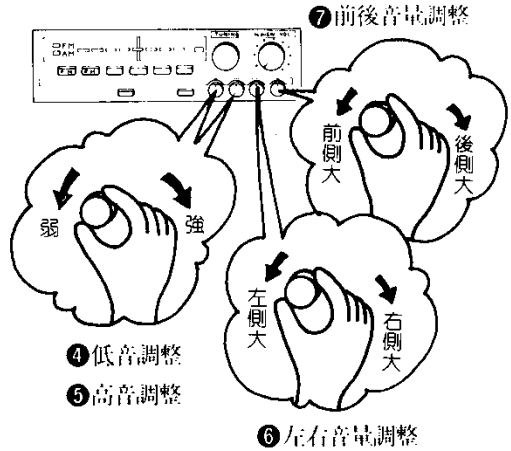


選局ボタン③をあらかじめセットしておけば、ボタンを押すだけで希望の局がワンタッチで選局できます。次の「選局ボタンのセット」を参照してください。

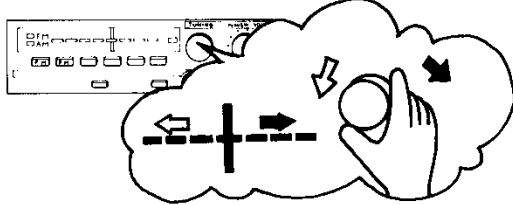
4 AMまたはFM選局ボタン③を押してAMまたはFM放送に切り替えます。



6 次の調整つまみについては、好みに応じて調整してください。

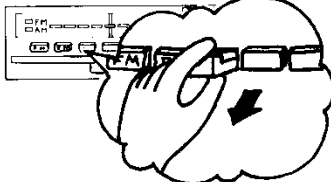


5 選局つまみ②を回して希望の局を選びます。

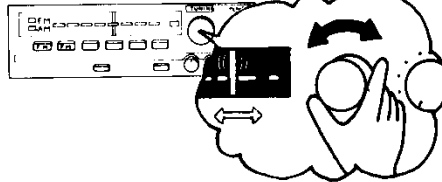


選局ボタンのセット

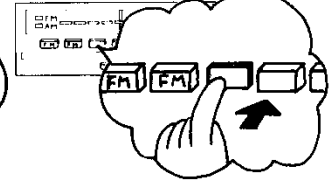
1 選局ボタンの1つを、いっばいに引き出します。



2 選局つまみで、選局指針を希望の局にあわせます。



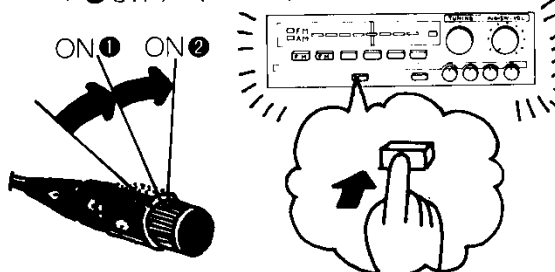
3 引き出した選局ボタンをいっばいに押し込みます。



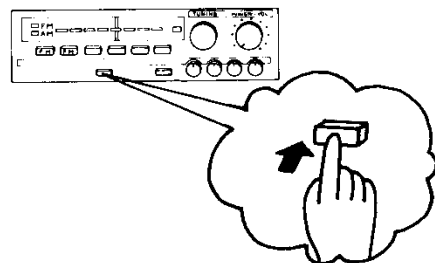
以上の操作により、選局指針がどの位置にあっても、選局ボタンを押せば、あらかじめセットした局を受信します。他の選局ボタンも同じ要領でそれぞれの局にセットできます。

ラジオ照明

1 ライト・スイッチがONのときラジオ照明ボタン④を押すと、ラジオ照明が点灯します。



2 もう一度押すと消灯します。

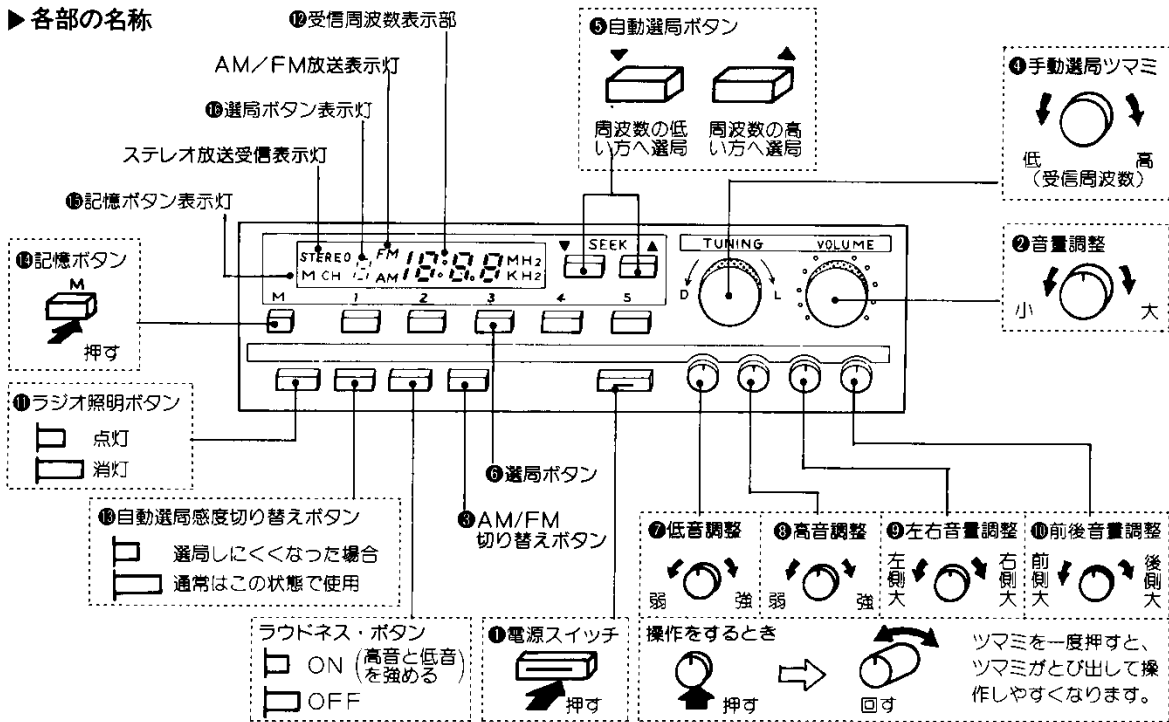


ラジオ、ステレオの使い方

AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ

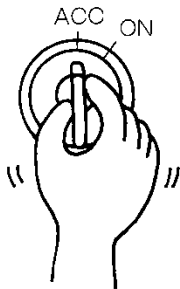
※注文装備です。

各部の名称

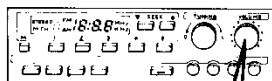


ラジオ放送を聞くには

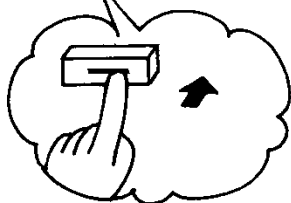
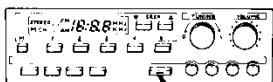
1 エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。



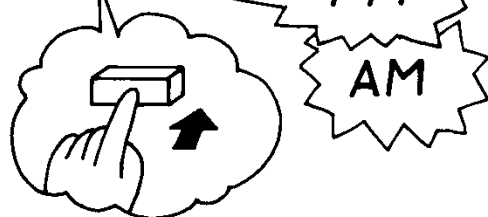
3 音量調整ツマミ②を回して音量を調整します。



2 電源スイッチ①を押して電源をいれます。もう一度押すと電源は切れます。

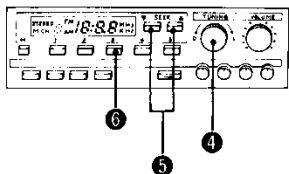


4 AM/FM切り替えボタン③を押してAMまたはFM放送に切り替えます。

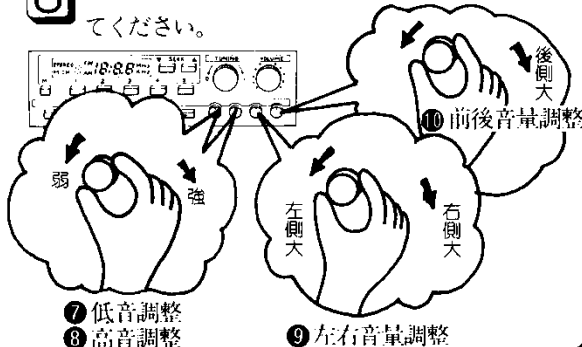


ラジオ、ステレオの使い方

5 手動選局つまみ**4**、自動選局ボタン**5**（「自動選局のしかた」を参照してください）、選局ボタン**6**（「選局ボタンのセット」を参照してください）の操作で希望の局を選びます。

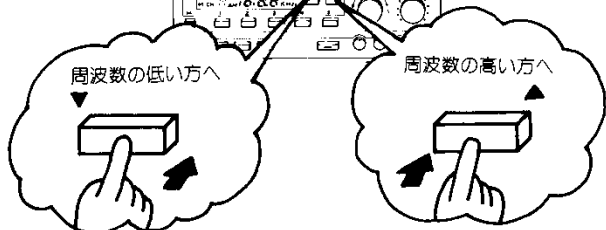


6 次の調整つまみについては好みに応じて調整してください。

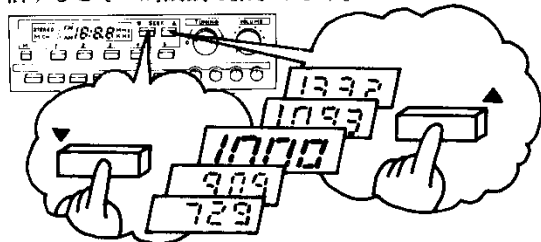


自動選局のしかた

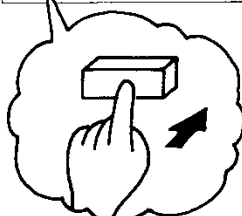
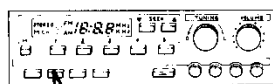
1 周波数の高い方へ選局するときは、自動選局ボタン(SEEK)の▲を、周波数の低い方へ選局するときは自動選局ボタンの▼を押します。



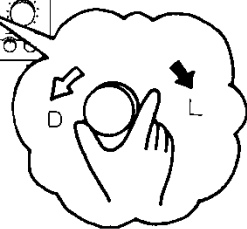
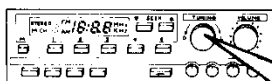
▲側を押すと周波数が高くなり、▼側を押すと周波数が低くなっていきますが、そのときどきの周波数は受信周波数表示部**12**に表示され、受信するとその周波数で止まります。



2 電波が弱い局を自動選局する場合は、自動選局感度切り替えボタン**13**を押してください。



3 受信感度切り替えボタンを押しても選局しないときは、手動選局つまみ**4**で選局してください。

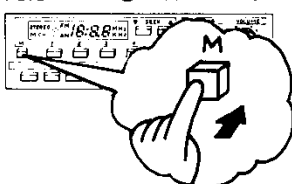


選局ボタンのセット

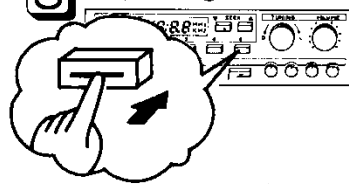
1 手動選局つまみ**4**または自動選局ボタン**5**で記憶させたい放送局の周波数にあわせませす。



2 記憶ボタン**14**を押します。



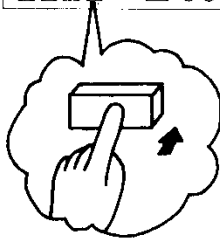
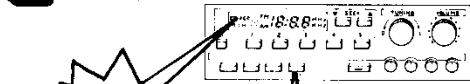
3 選局ボタン**6**を押します。



以上の操作で選局ボタンに放送局を記憶させることができます。なお、選局ボタン1つに記憶させることができる放送局はAM、FM、各1局ずつです。

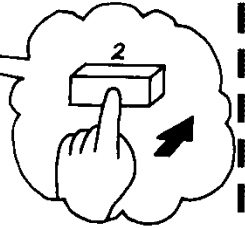
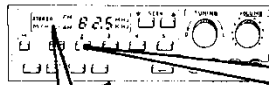
—たとえば、選局ボタン2に、NHK-FM(東京)82.5MHzを記憶させる場合—

- ① AM/FM切り替えボタン③でFMにします。

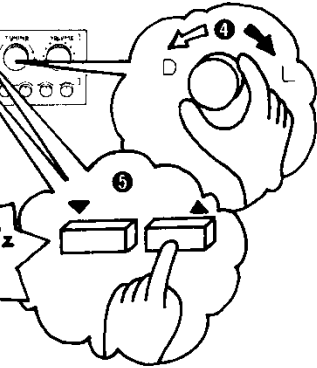


- ④ 選局ボタンの2を押します。

同時に選局ボタン表示灯⑩がチャンネルCh2を表示します。



- ② 手動選局つまみ④または自動選局ボタン⑤で受信周波数(82.5MHz)にあわせます。

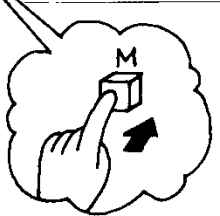
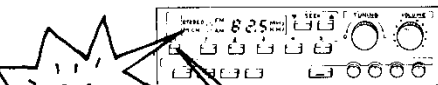


- ⑤ 以上の操作で選局ボタンの2にNHK-FM(東京)が記憶できます。

- ⑥ あらかじめ目的地の放送局の周波数がわかっている場合は、手動選局つまみでセットしておくことができます。

- ③ 記憶ボタン⑬を押します。

同時に記憶ボタン表示灯⑭が点灯します。

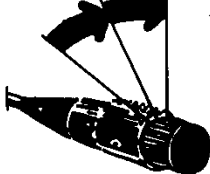


ちょっと一言

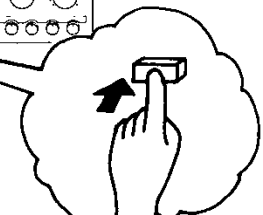
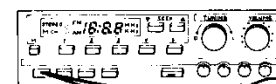
車両の整備、ラジオの取りはずしなどによって、バッテリーとの接続が断られた場合、選局ボタンの記憶は消去されます。もう一度選局ボタンに記憶しなおしてください。

ラジオ照明

- ① ライト・スイッチがONのときラジオ照明ボタン①を押すと、ラジオ照明が点灯します。



- ② もう一度押すと消灯します。



カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)

カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)

※注文装備です。

各部の名称

テープ走行方向切り替えボタン

↑ 押す

④ 手動選局ツマミ

低 (受信周波数) 高

⑩ 時計ツマミ

TIMER ← CLOCK

1. 番組予約するときに回す。
2. 予約した番組を確認したいとき回す。

回している間受信周波数表示部が時刻表示に切り替わります。

① 自動選局 / 時刻調整ボタン

D 周波数の低い方へ選局
U 周波数の高い方へ選局

テープ選択

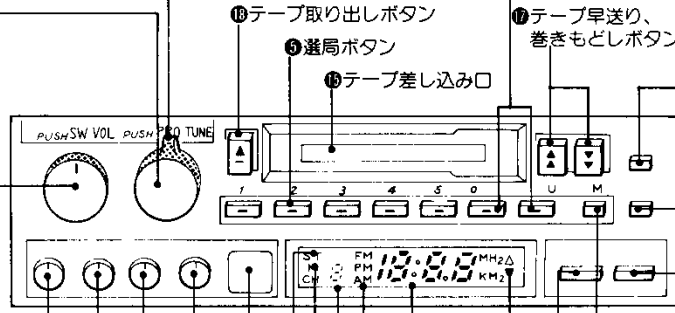
メタル・テープ
フローム・テープ
ノーマル・テープ

① 電源スイッチ

↑ 押す

① 音量調整

小 大



ドルビーNR機構

(ドルビーはドルビー研究所の登録商標です。)

ドルビーNRで録音されたテープを再生するときONにすると雑音が少なくなります。

ON
OFF

⑥ 低音調整

弱 強

⑦ 高音調整

弱 強

⑧ 左右音量調整

左側大 右側大

⑨ 前後音量調整

左側大 右側大

操作をするとき

↑ 押す → 回す

ツマミを一度押すと、ツマミがとび出して操作しやすくなります。

⑩ 受信周波数表示部

AM/FM放送表示灯

⑪ 選局ボタン表示灯

⑫ 記憶ボタン表示灯

ステレオ放送表示灯

⑩ 記憶ボタン

↑ 押す

⑪ AM/FM切り替えボタン

⑫ テープ走行方向表示灯

① 自動選局感度切り替えボタン

選局しにくくなった場合
通常はこの状態で使用

〈ワイヤレス・リモート・コントロール・スイッチ〉

カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオには専用のワイヤレス・リモート・コントロール・スイッチが装備されます。後席など離れた席からラジオ、ステレオの操作をすることができます。

各部の名称

① 音量調整

小 大

自動選局ボタン

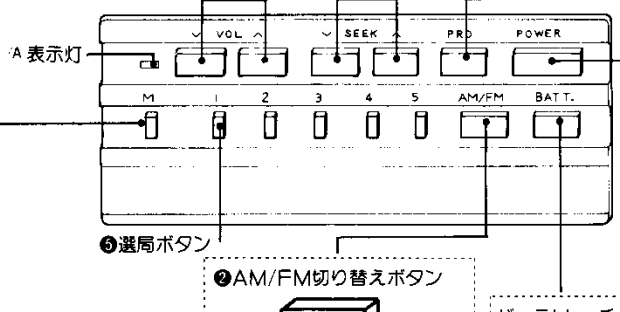
周波数の低い方へ選局 周波数の高い方へ選局

テープ走行方向切り替えボタン

↑ 押す

⑫ 記憶ボタン

↑ 押す



① 電源スイッチ

↑ 押す

② AM/FM切り替えボタン

押すとAM/FMを交互に選局します。

バッテリー・チェック・ボタン

内蔵の電池がなくなると(A)の表示灯が消灯します。

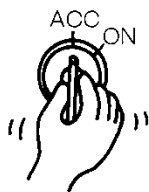
〈裏面〉

リモート・コントロール・スイッチの電池はUM-4(N)1.5Vを2個使用してください。

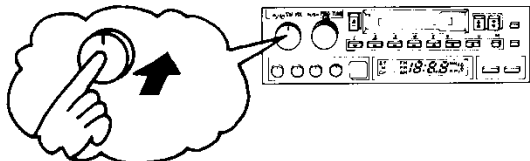
ラジオ、ステレオの使い方

ラジオ放送を聞くには

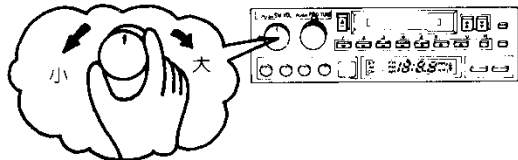
- ① エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。



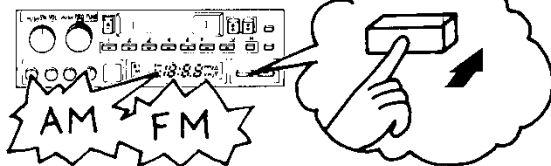
- ② 電源スイッチ①を押して電源をいれます。もう一度押すと電源は切れます。



- ③ 音量調整ツマミ①を回して(リモコン・スイッチはボタンを押す)音量を調整します。

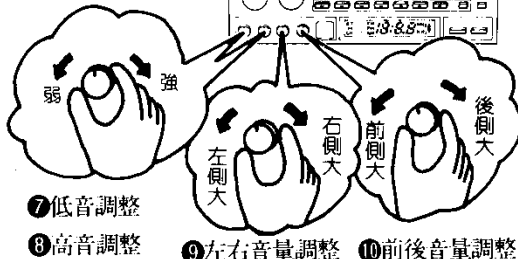


- ④ AM/FM切り替えボタン②を押してAMまたはFM放送に切り替えます。



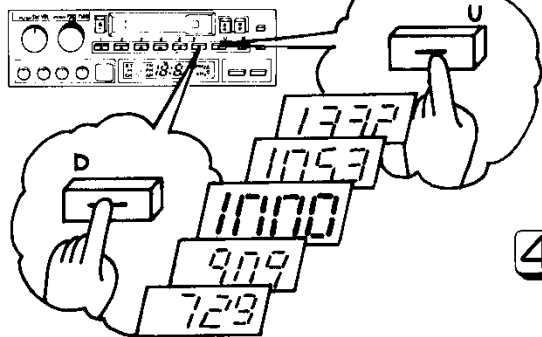
- ⑤ 手動選局ツマミ③、自動選局ボタン④(次の「自動選局のしかた」を参照してください)、選局ボタン⑤(次のページの「選局ボタンのセット」を参照してください)の操作で希望の局を選びます。

- ⑥ 次の調整ツマミについては好みに応じて調整してください。

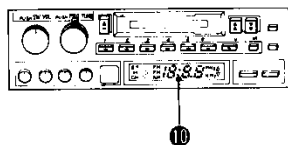


自動選局のしかた

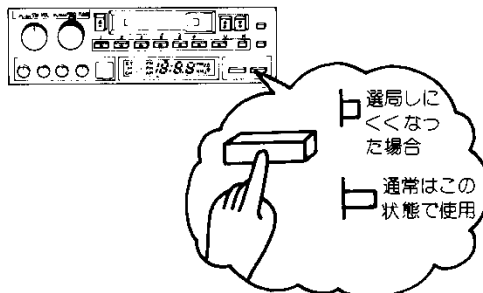
- ① 自動選局ボタン④のU側(リモコン・スイッチはへ側)を押すと周波数が高くなり、D側を押すと周波数が低くなり、受信するとその位置で止まります。



- ② このとき受信周波数表示部⑩に、そのときどきの周波数が表示されます。



- ③ 電波が弱い局を自動選局で受信する場合は、自動選局感度切り替えボタン①を押してください。



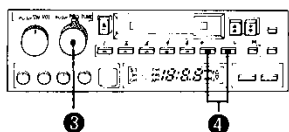
- ④ 自動選局感度切り替えボタンを押しても選局しないときは、手動選局ツマミ③で選局してください。



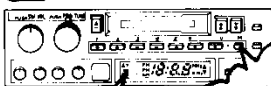
カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)

選局ボタンのセット

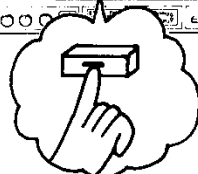
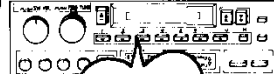
1 手動選局つまみ③または自動選局ボタン④で記憶させたい放送局の周波数にあわせます。



2 記憶ボタン⑫を押します。



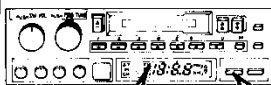
3 選局ボタン⑤を押します。



以上の操作で選局ボタンに放送局を記憶させることができます。なお、選局ボタン1つに記憶させることのできる放送局は、AM、FM、各1局ずつです。

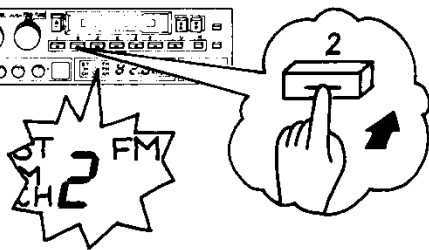
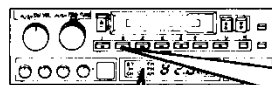
たとえば、選局ボタン2に、NHK-FM(東京)82.5MHzを記憶させる場合

1 AM/FM切り替えボタン②でFMにします。

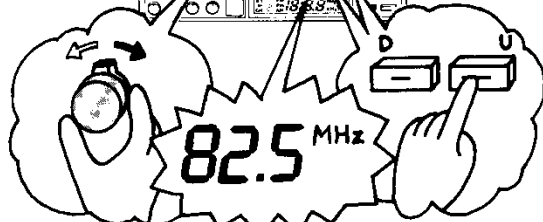
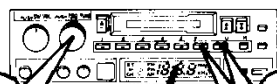


4 選局ボタンの2を押します。

同時に選局ボタン表示灯⑩がチャンネル Ch2 を表示します。



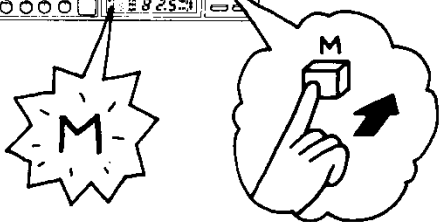
2 手動選局つまみまたは自動選局ボタンで受信周波数 (82.5MHz)にあわせます。



5 以上の操作で選局ボタンの2にNHK-FM(東京)が記憶できます。

6 あらかじめ目的地の放送局の周波数がわかっている場合は、手動選局つまみでセットしておくことができます。

3 記憶ボタンを押します。同時に記憶ボタン表示灯⑫が点灯します。



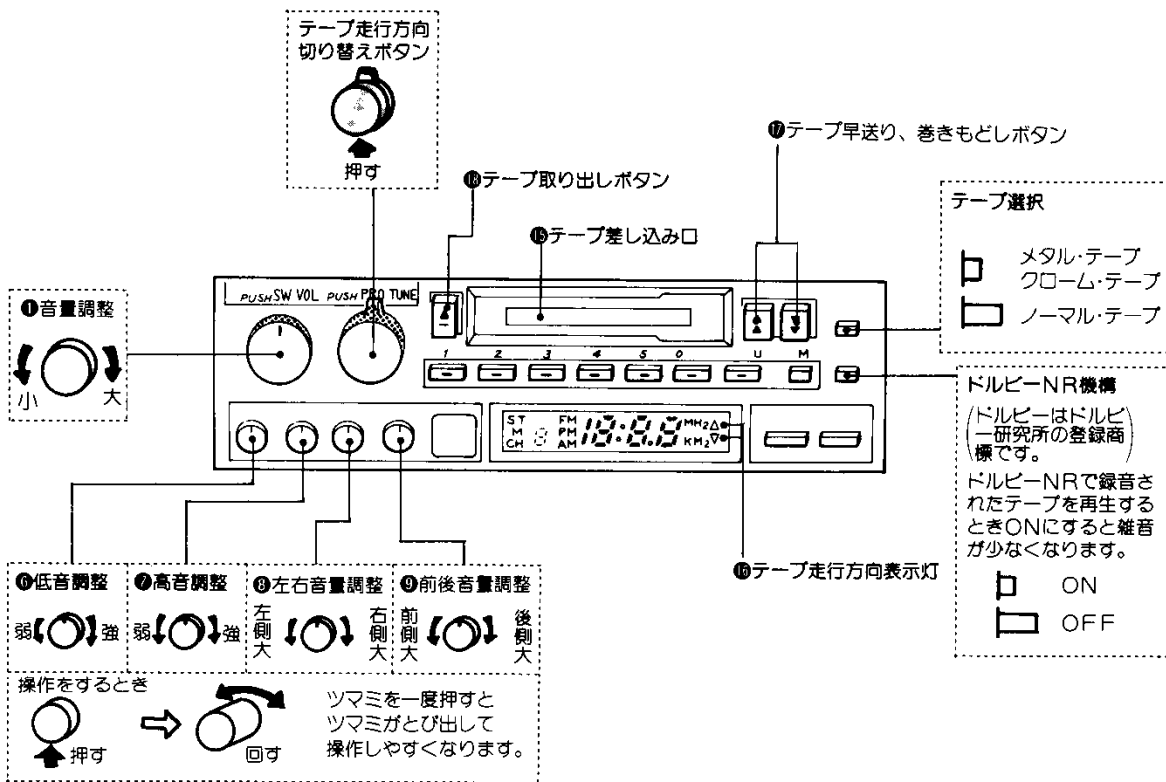
ちよっと一書

車両の整備、ラジオの取りはずしなどによって、バッテリーとの接続が断たれた場合、選局ボタンの記憶は消去されます。もう一度選局ボタンに記憶しなおしてください。

ラジオ、ステレオの使い方

カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)

▶カセット・テープを聞くための操作部名称



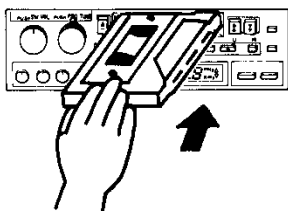
テープを聞くには

① エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。

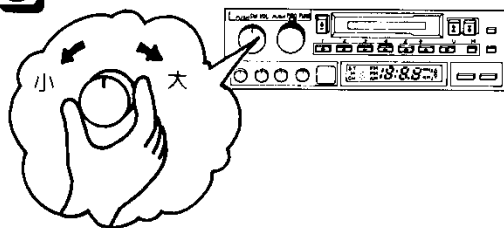


ラジオの電源スイッチがOFFでも使用することができます。

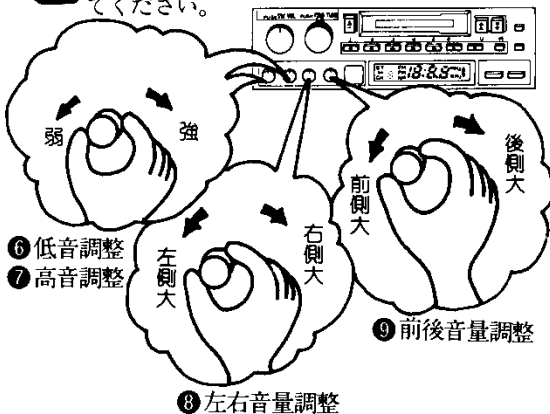
② テープ差し込み口④にテープを差し込みます。



③ 音量調整ツマミ①を回して音量を調整します。



④ 次の調整ツマミについては好みに応じて調整してください。

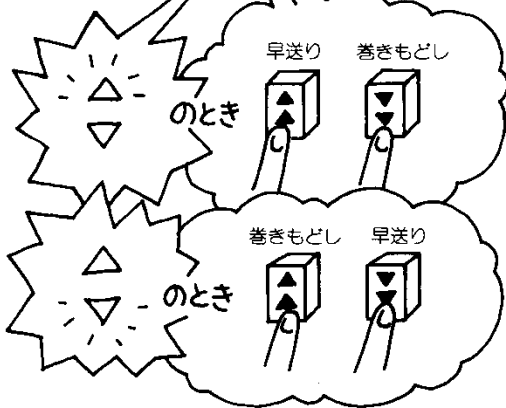
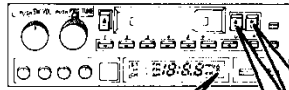


⑥ 低音調整
⑦ 高音調整
⑧ 左右音量調整
⑨ 前後音量調整

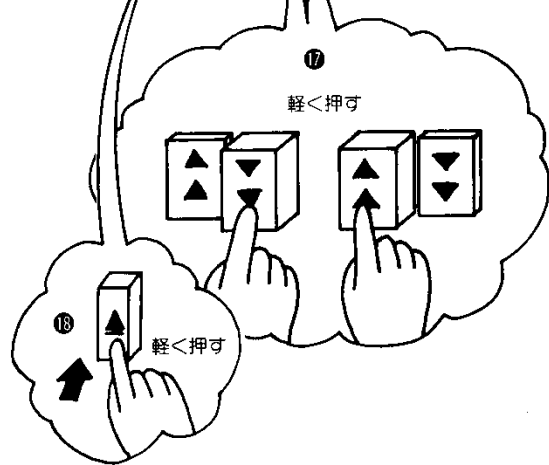
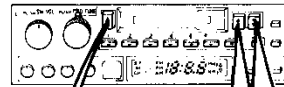
カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)

早送り、巻きもどしをするには

- ① テープ走行方向表示灯⑬と同じ向きのテープ早送り、巻きもどしボタン⑭を押すと早送り、逆方向のボタンを押すと巻きもどしになります。

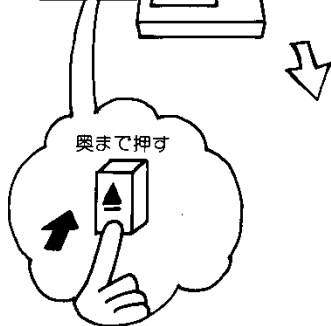


- ② 早送り、巻きもどしを解除して通常の再生をするときは、押し込まれていない側のボタンを軽く押すか、テープ取り出しボタン⑮を軽く押してください。



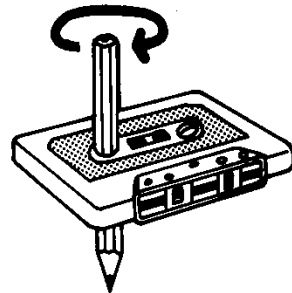
テープを取り出すには

- ① テープ取り出しボタン⑮を奥まで押し込むとテープが手前に押し出されます。



ちょっと一言

1. テープはケースにいれ、直射日光やほこりをさけて保存してください。
2. テープは、鉛筆などで軽く外側に回して、たるみを取ってからそう入してください。



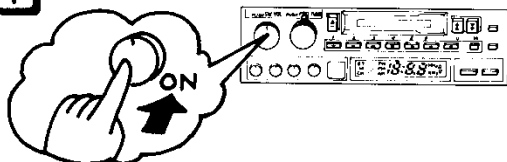
3. 1カ月に1回は、市販のヘッド・クリーナー等で、ヘッド・クリーニングを行ってください。

カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)

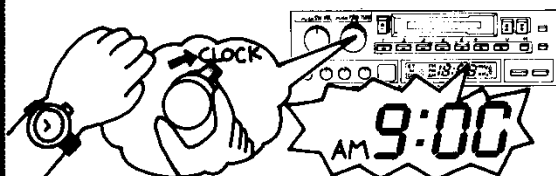
番組予約をするには

選局ボタンに記憶されている放送局に限りAM、FMを問わず2局まで、お聞きになりたい番組を予約することができます。

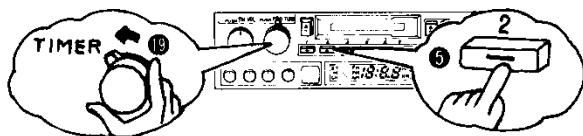
- 1 電源スイッチをONにします。



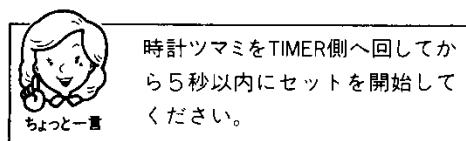
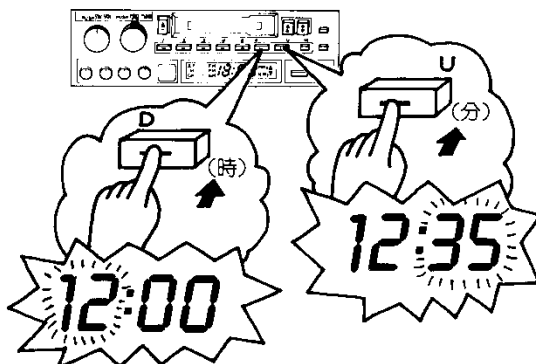
- 2 時計ツマミ⑨をCLOCK側へ回し、ラジオ内蔵の時計の時刻が正確な時刻かを確認します。
(時刻が正確でないときは、次ページの「時計の時刻調整」を参照してください。)



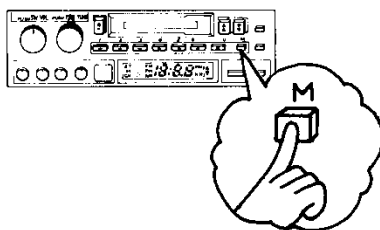
- 3 時計ツマミをTIMER側へ回してから選局ボタン⑤で希望の放送局を選局します。(69ページの「選局ボタンのセット」を参照してください。)



- 4 そのまま時刻調整ボタン④のD側(“時”調整)およびU側(“分”調整)を押して希望の時間にセットします。



- 5 記憶ボタン⑫を押せば番組予約が完了します。

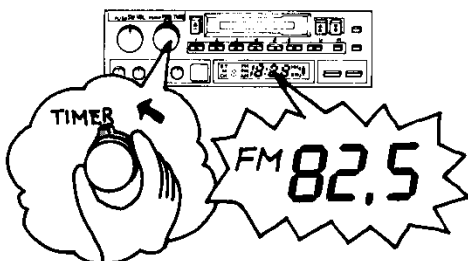


予約番組の放送時刻になると、下記ようになります。

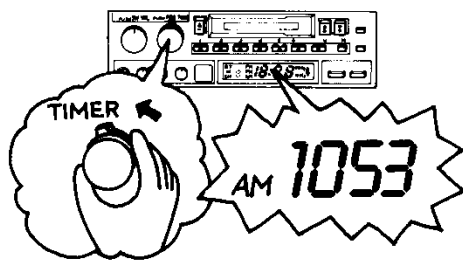
1. 他の放送を聞いているときは、自動的に予約番組に切り替わります。
2. テープ演奏中は約5秒間アラーム(ピピッと電子音)が鳴ります。
3. エンジン・スイッチがACCまたはONであれば、ラジオの電源スイッチがOFFでも電源は入り、放送が開始されます。
4. エンジン・スイッチがOFFでも、ACCまたはONにした時点で予約内容にかわります。

予約した番組の確認をするには

- 1 時計ツマミ⑨をTIMER側へ回すと約5秒間予約内容のどちらかが表示されます。



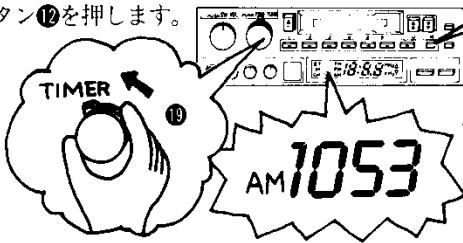
- 2 再度TIMER側へ回すと先に表示された予約内容に続き、もう一方の内容が表示されます。



カセット一体AM/FMマルチ電子サーチ式ラジオ(番組予約機構付き)

予約番組の解除をするには

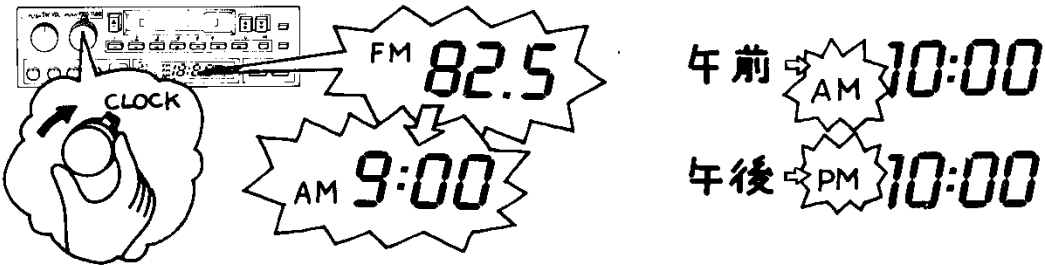
- 1 時計ツマミ⑩をTIMER側へ回して解除したい予約内容を表示させてから、5秒以内に記憶ボタン⑫を押します。



予約した番組は解除しない限り、エンジン・スイッチがACCまたはONであれば予約時刻になると放送が開始されます。

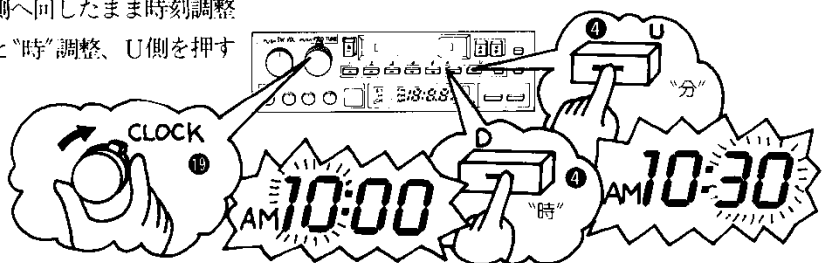
内蔵時計のセットのしかた

- 1 時計ツマミ⑩をCLOCK側へ回している間、受信周波数表示部⑩が時計表示に切り替わります。 2 時計は12時間表示となっており、AMは午前、PMは午後を表します。



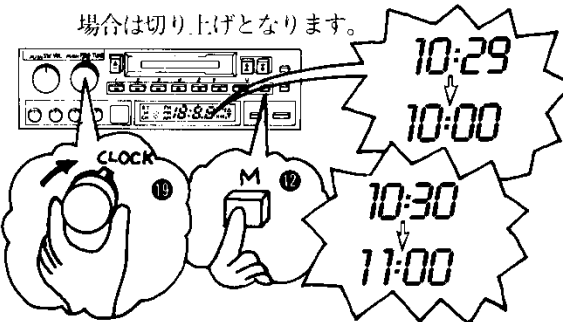
▶ 時計の時刻調整

- 1 時計ツマミをCLOCK側へ回したまま時刻調整ボタン④のD側を押すと“時”調整、U側を押すと“分”調整ができます。



▶ 時報にあわせるとき

- 1 時計ツマミをCLOCK側へ回したまま記憶ボタン⑫を押します。表示は0~29分の場合は切り下げ、30~59分の場合は切り上げとなります。 2 時計は記憶ボタンを離した時点から作動を始めます。



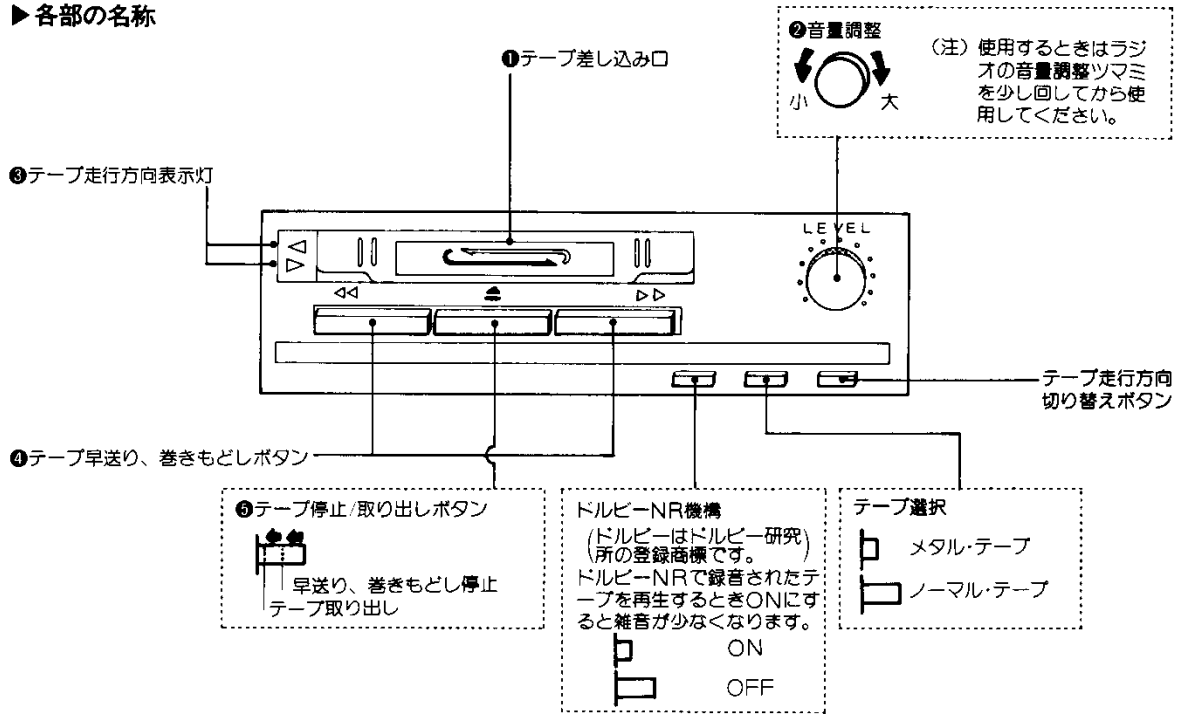
- 3 番組を予約するときに、正確な時刻にあわせてないと、予約した番組をお聞きになることができません。午前(AM)、午後(PM)を間違えないよう時刻をあわせてください。

ラジオ、ステレオの使い方

カセット・ステレオ(録音機構なし)

1G-EUに標準装備です。

各部の名称



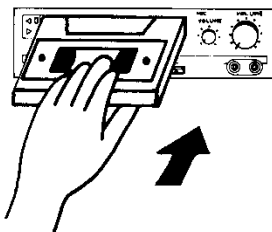
テープを聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。

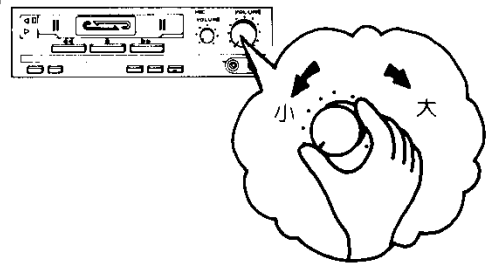


ラジオの電源スイッチがOFFでも使用することができます。

- ② テープ差し込み口①にテープを差し込みます。



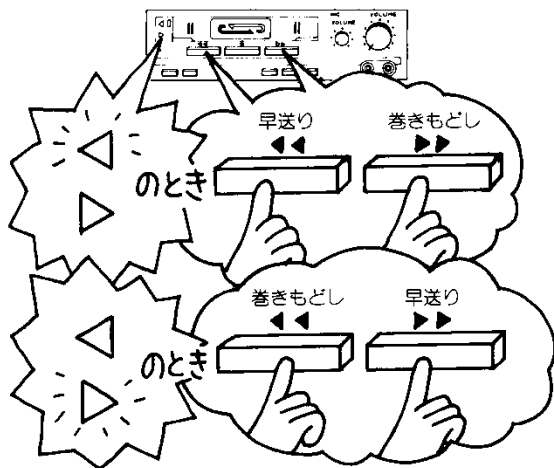
- ③ 音量調整ツマミ②を回して音量を調整します。



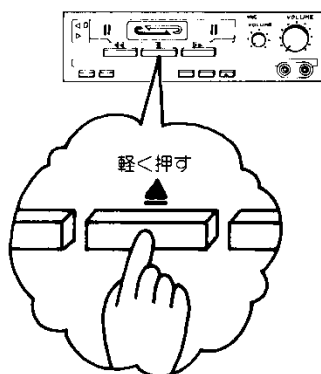
- ④ 音質調整、前後、左右音量調整はラジオのツマミで行います。→62ページの「AM/FMマルチ・ラジオ」を参照してください。

早送り、巻きもどしをするには

- ① テープ走行方向表示灯③と同じ向きのテープ早送り、巻きもどしボタン④を押すと早送り、逆方向のボタンを押すと巻きもどしになります。

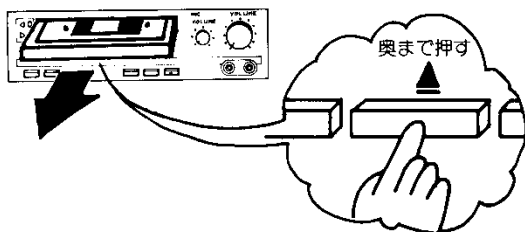


- ② 早送り、巻きもどしを解除して通常の再生をするときは、テープ停止/取り出しボタン⑤を軽く押してください。



テープを取り出すには

- ① テープ停止/取り出しボタン⑤を奥まで押し込むとテープが手前に押し出されます。



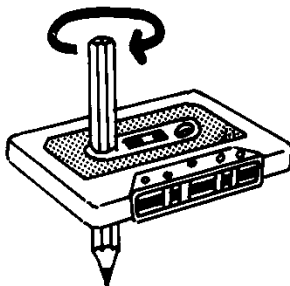
ちよつと一言

テープを取り出す際、ラジオの電源スイッチがONの状態ではラジオ音量調整ツマミが大のままだと急に大きな音量となります。ラジオ音量調整ツマミを調整してください。



ちよつと一言

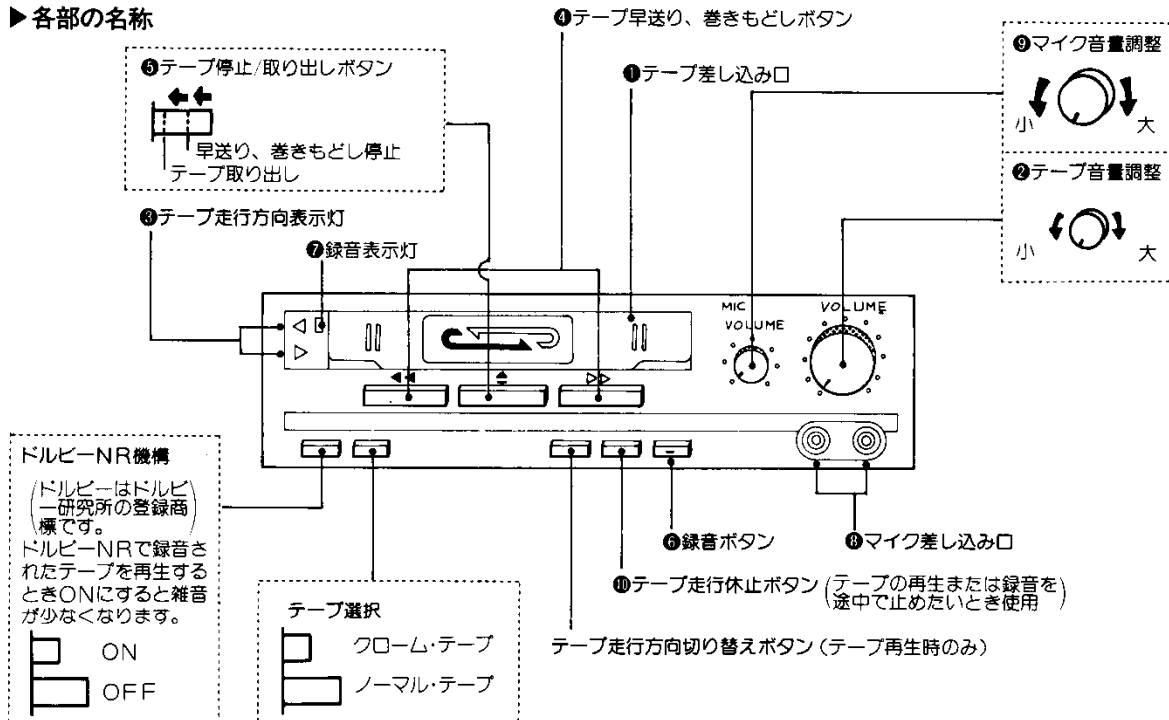
1. テープはケースにいれ、直射日光やほこりをさけて保存してください。
2. テープは、鉛筆などで軽く外側に回して、たるみを取ってからそう入してください。
3. 1カ月に1回は、市販のヘッド・クリーナー等で、ヘッド・クリーニングを行ってください。



カセット・ステレオ(録音機構付き)

12 ツインカム24、ターボに標準装備、1G-EUに注文装備です。

各部の名称



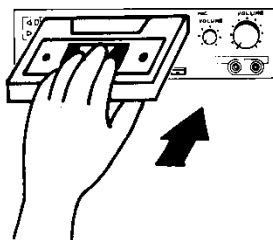
テープを聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。



ラジオの電源スイッチがOFFでも使用することが出来ます。

- ② テープ差し込み口①にテープを差し込みます。



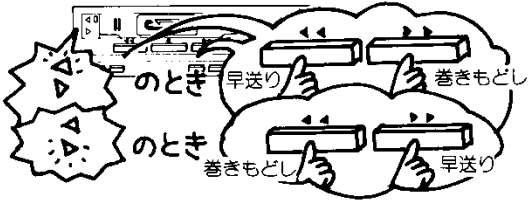
- ③ テープ音量調整ツマミ②を回して音量を調整します。



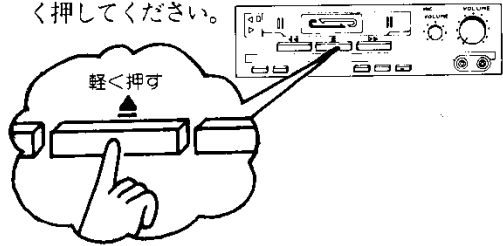
- ④ 音質調整、前後、左右音量調整はラジオのツマミで行います。☞62ページの「AM/FMマルチ・ラジオ」を参照してください。

早送り、巻きもどしをするには

- ① テープ走行方向表示灯③と同じ向きのテープ早送り、巻きもどしボタン④を押すと早送り、逆方向のボタンを押すと巻きもどしになります。

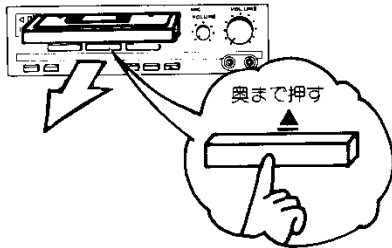


- ② 早送り、巻きもどしを解除して通常の再生にするときは、テープ停止/取り出しボタン⑤を軽く押してください。



テープを取り出すには

- ① テープ停止/取り出しボタン⑤を奥まで押し込むとテープが手前に押し出されます。

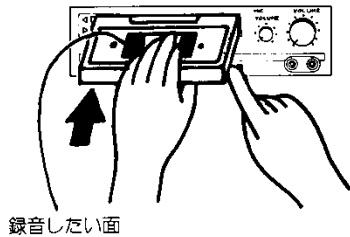


ちょっと一言

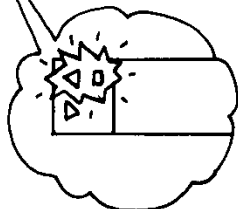
テープを取り出す際、ラジオの電源スイッチがONの状態ではラジオ音量調整ツマミが大のまままになってしまいますと急に大きな音量となります。ラジオ音量調整ツマミを調整してください。

ラジオ放送を録音するとき

- ① 録音ボタン⑥を押したまま、録音したい面を上側にしてテープを差し込みます。

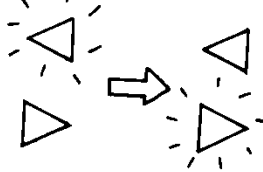


- ② 録音表示灯⑦、テープ走行方向表示灯③が点灯し、録音が開始されます。



- ③ 録音は、ラジオの各音量調整ツマミに関係なく、自動的に一定レベルで調整されます。

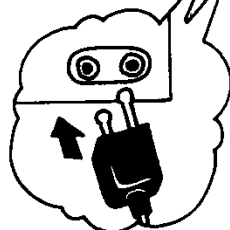
- ④ 録音中にテープ片面が終了するとテープは停止し、テープ走行方向表示灯の反対方向が点灯します。録音を続けたいときは、テープ停止/取り出しボタン⑤を押し込んでテープを取り出し、反対にして①の操作を繰り返してください。



- ⑤ 録音を途中で解除したい場合は、テープ停止/取り出しボタン⑤を押し込んでテープを取り出してください。

マイク音声を録音するとき

- 1** マイクをマイク差し込み口⑧に差し込みます。リモコン付きマイクはマイク・ジャックを左右間違えないよう(径の太い方を右側)に差し込みます。マイクには録音を一時停止することができるスイッチがついています。



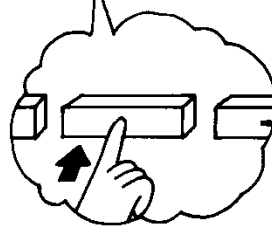
- 3** 録音は、マイク音量調整ツマミ⑨およびテープ音量調整ツマミ②に関係なく、自動的に一定レベルで調整されます。なお、録音中のマイク音声を確認するときは、マイク音量調整ツマミで行ってください。



- 2** 録音ボタンを押したまま、録音したい面を上側にしてテープを差し込みます。録音中のテープの取り扱いはラジオ録音の場合と同じです。



- 4** テープ再生時および録音中にテープを一時停止したいときは、テープ走行休止ボタン⑩を押してください。



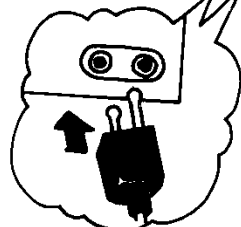
マイク・ミキシング(カラオケ)

テープ再生時に、マイクを差し込めばテープの再生音にマイク音声を重ねることができます。

- 1** ラジオの音量調整ツマミを少しだけ回し、テープを再生します。(76ページの「テープを聞くには」を参照してください。)

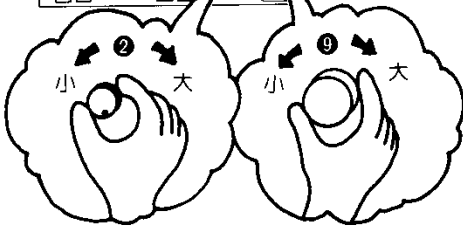


- 2** マイクをマイク差し込み口⑧に差し込みます。

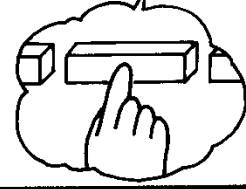


カセット・ステレオ(録音機構付き)

- ③** テープ音量調整つまみ②でテープ音量、マイク音量調整つまみ④でマイク音量を調整します。

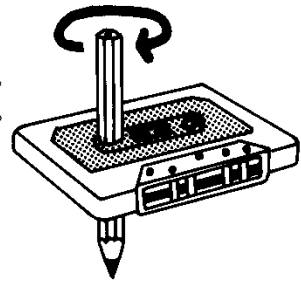


- ④** テープ再生時に、マイク音声だけを聞きたい場合はマイクについているスイッチをOFFにするか、カセット・ステレオのテープ走行休止ボタン⑩を押します。



ちょっと一言

1. マイク・ミキシング中にスピーカーからピー音(ハウリング)が聞こえる場合は、マイクまたはテープの音量をしぼってください。
2. 録音は、常に差し込まれたテープの上側のプログラムに録音されます。
3. テープはケースにいれ、直射日光やほこりをさけて保存してください。
4. テープは、鉛筆などで軽く外側に回して、たるみを取ってからそう入してください。
5. マイクは別売です。
6. 1カ月に1回は、市販のヘッド・クリーナー等で、ヘッド・クリーニングを行ってください。

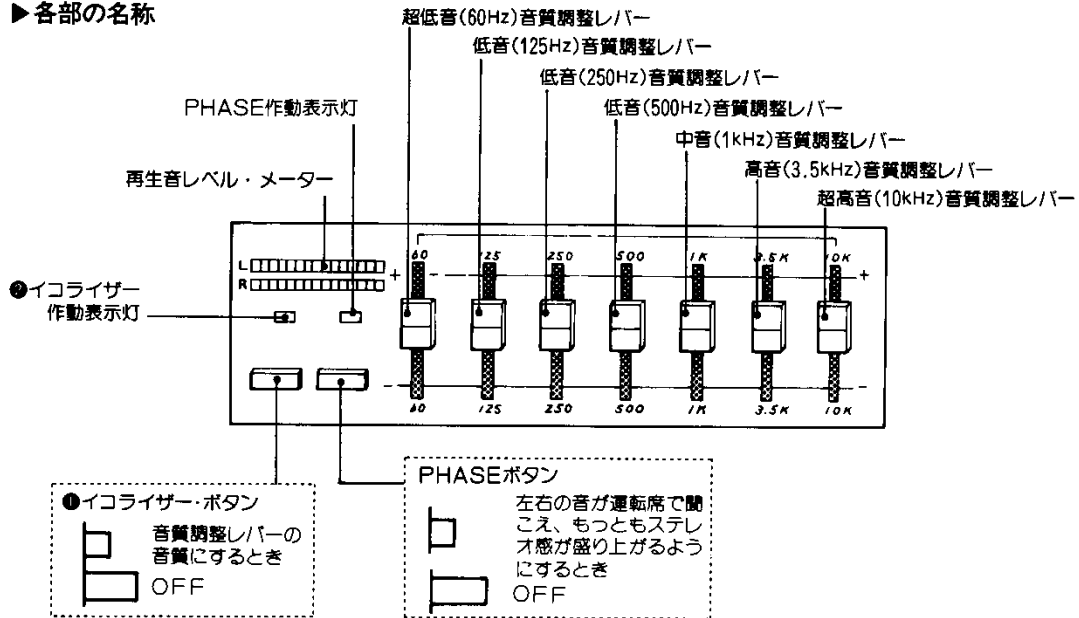


グラフィック・イコライザー

☑ 注文装備です。

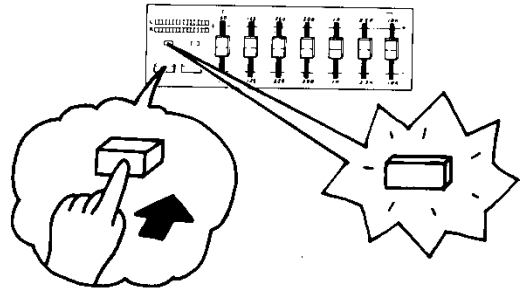
再生音を7段階の周波数帯に分割し、超低音(60Hz)から超高音(10kHz)まできめ細かく音質調整ができます。

各部の名称



音質調整

- ① イコライザー・ボタン①を押し、ONの状態にすると音質調整レバーで各レバーの受け持っている周波数帯の音質を調整することができます。



例：超低音(60Hz)の音質を調整する場合

- ① イコライザー・ボタン①を押し、イコライザー作動表示灯②が点灯しONの状態になります。
- ② 音質調整レバーを+側にすると超低音が強調され、-側になると弱められます。

